

2023年度アンケート報告
@石川県診療放射線技師会

検査時におけるフリースタイル
リブレ(持続血糖測定器)の取扱い
について

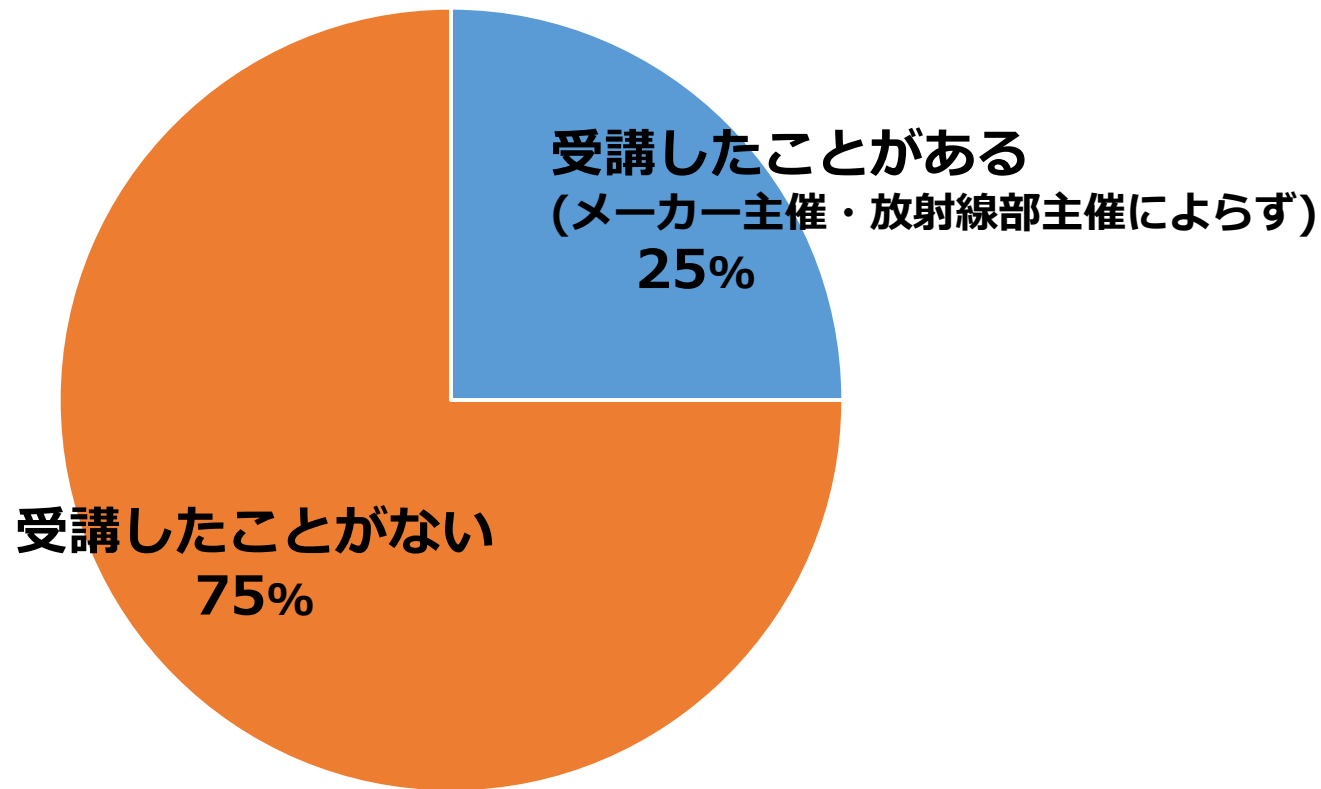
期間：2023年5月～2023年6月

目的：県内医療現場でのリブレ取扱いの実情を把握すること

アンケートの設問

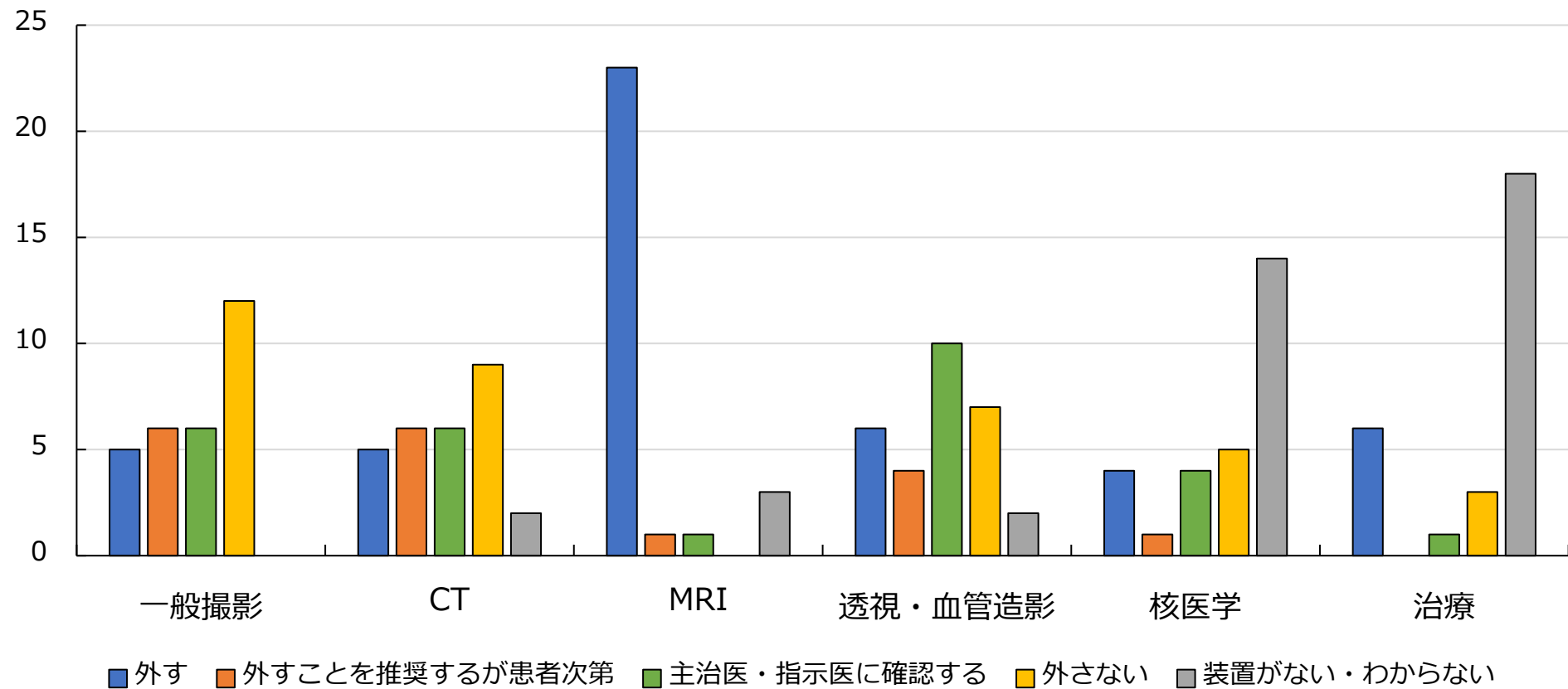
1. フリースタイルリブレ (<https://www.myfreestyle.jp/>) について勉強会や研修会等の受講経験はありますか？
2. お勤めの施設での各モダリティ検査時におけるリブレのセンサーの取扱いについて、分かる範囲でお答えください。
3. 外すことに対して何か対応していることはありますか？
(例：リブレ交換のタイミングで検査予約を入れる)
4. 外さないことに対して何か対応していることはありますか？
(例：一般撮影ではプロテクターで防護する)
5. リブレに関してこれまでにオカレンスやインシデント等の経験があればご記入ください。
6. その他、何かコメント等あればご記入ください。

Q1 フリースタイルリブレについての勉強会や研修会等の受講経験



- ・ 7割以上の方が勉強会や研修会等の受講経験がない
→取り扱いについて技師への周知が不足している

Q2 各モダリティ検査時におけるリブレのセンサーの取り扱い



- ・モダリティによって扱いが異なっている。
- ・MRIでは取り外す施設がほとんどであるが、一般撮影やCTでは取り外さない施設も多い。

Q3 外すことに対しての対応

- オーダー医に確認する
- 交換タイミングにあわせて検査を実施する
- 医師が検査をオーダーする画面に、リブレに対して配慮するようポップをだす

Q4 外さないことに対するの対応

- 照射野に当たらないようにする
- 撮影部位（照射野）と合致するなら外す
- 一般撮影，CT，透視ではプロテクターで防護する
- US以外全て取り外す
- 必ず外す
- 検査前後、治療前後で測定をしてもらう
- 検査をしない

Q5 オカレンス・インシデントの経験

- 患者の申告で装着がわかった
- 装置をつけたまま撮影をしてしまった
- リブレに気づかず撮影すると全てインシデント扱い

Q6 その他コメント (1)

- 患者からの問い合わせが多くなり、院のルールが決まっていない現状にある。指針にそって決定するところ
- 緊急の場合などはどうしたらよいか悩む
- 外すべき時は躊躇せず外して自己血糖測定してもらうべき。リブレは基本的に自己管理できる人にしか導入されていないはず。MRIは絶対的に外さなければならない検査なので患者への説明用紙や問診票への記載が必須かと思えます。いずれにしても院内でルールを作ることが重要
- 取り替えるタイミングで検査をおこなっている
- 現実にはMRI検査以外では、事前チェックの徹底は難しいと考えます

Q6 その他コメント (2)

- メーカーにX線による影響についてデータをとらせる
- 放射線に対して不可能な根拠がほしい。リリースする前に検証してからリリースしてほしい
- 外さなくてもよくしてほしい
- MRIで禁忌なことくらいしか意識していない
- 一般撮影, CT, 透視室検査時の, 外す外さないは, 撮影範囲にはいらなかったらそのまま
- MRI以外ではあまり影響はないのではと思う
- 院内に検査に対するリブレの取り扱いマニュアルがあるかどうか知りたい

フリースタイルリブレのメーカー (アボットジャパン)へ問い合わせ

- ① 「次の製品では照射範囲外で外す必要がなくなる」というのは事実か？
事実であればどの製品から？どのモダリティの検査が対象？
- ② ①が事実の場合、現行製品の取り扱いが変わらないのか？
- ③ ②で現行製品の取り扱いが変わらない場合、今後、現行製品での検証を実施して注意書きが変更される等の予定はあるか？

フリースタイルリブレのメーカー (アボットジャパン)からの回答

一般撮影・X線CT・MRI・透視・血管造影・核医学等の検査時には、その影響が評価されていないという理由から、**センサーを取り外してから検査を受けていただくご案内に変更はございません。**また、今後の変更の可能性につきましても、現時点でご案内できます情報はございません。ご了承いただければ幸いです。

また、MRIにつきましては、2019年発出の行政通知「植込み型医療機器等のMR安全性にかかる対応について」に従い、MR装置への影響について試験は実施せずに評価を行いました。その結果、禁忌・禁止に追記する必要があると判断し、禁忌禁止セクションに追加されております。

まとめ

- 「メーカーから技師」または「診察科から技師」への周知が不足している
- リブレのセンサーを外す/外さないは、モダリティや施設によって対応が異なる
- センサー交換のタイミングで検査予約をするなどの対応もある程度は可能だが、全件で対応するのは難しい
- 一般撮影/CT/透視では照射野に入らなければ何も対応しないというケースが一定数ある
- メーカーの取り扱い説明が変更される予定は現状なさそう
- 院内でのリブレ取り扱いのルール策定が追い付いておらず、早急な対応が求められる